

第126回横浜市景況・経営動向調査（令和5年9月実施）（特別調査）

—「生成AI」、「メタバース」、「宇宙ビジネス」への取組状況調査—

調査結果のまとめ

- ・「生成AI」を活用・関心のある企業は、全産業で約63%、中小企業においても6割を超え。
- ・一方、「メタバース」を活用・関心のある企業は、全産業で約27%、「宇宙ビジネス」については、全産業で約16%となった。
- ・生成AIの活用内容は、「業務効率化(文書作成、要約など)」(78.8%)が最も関心が高く、次いで「データ分析(需要・販売予測、顧客分析など)」(47.9%)となった。

【調査のポイント】

- 生成AI (ChatGPTほか) の活用状況について、全産業では「活用していないが、関心はある」(54.5%)が最も多く、次いで「活用しておらず、関心もない」(27.6%)、「活用している」(8.8%)となった。
- 生成AIの活用(または関心のある)内容について、全産業では「業務効率化(文章作成、要約、翻訳、議事録作成など)」(78.8%)が最も多く、次いで「データ分析(需要・販売予測、顧客分析、異常検知など)」(47.9%)、「コンテンツの作成支援(画像・動画・音声など)」(27.0%)となった。
- メタバースを活用したビジネスの実施状況について、全産業では「実施しておらず、関心もない」(51.6%)が最も多く、次いで「実施していないが、関心はある」(25.8%)、「知らない・分からない」(16.7%)となった。
- 宇宙に関連したビジネスの実施状況について、全産業では「実施しておらず、関心もない」(58.6%)が最も多く、次いで「知らない・分からない」(17.9%)、「実施していないが、関心がある」(12.9%)となった。

【調査対象】 市内企業1,000社（回収数：736社、回収率：73.6%）

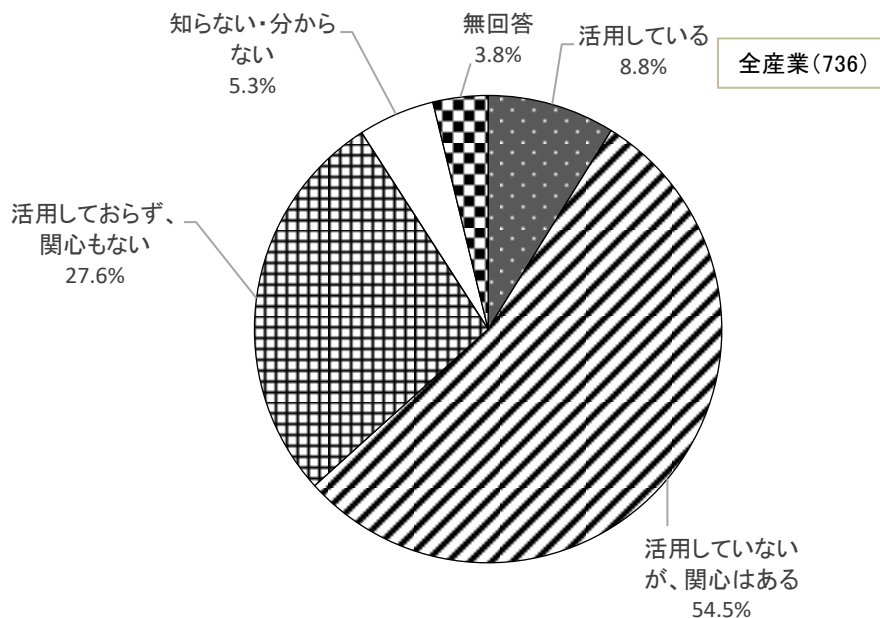
【調査時期】 令和5年7月26日～8月21日

特別調査の概要

1 生成AI (ChatGPTほか) の活用状況について

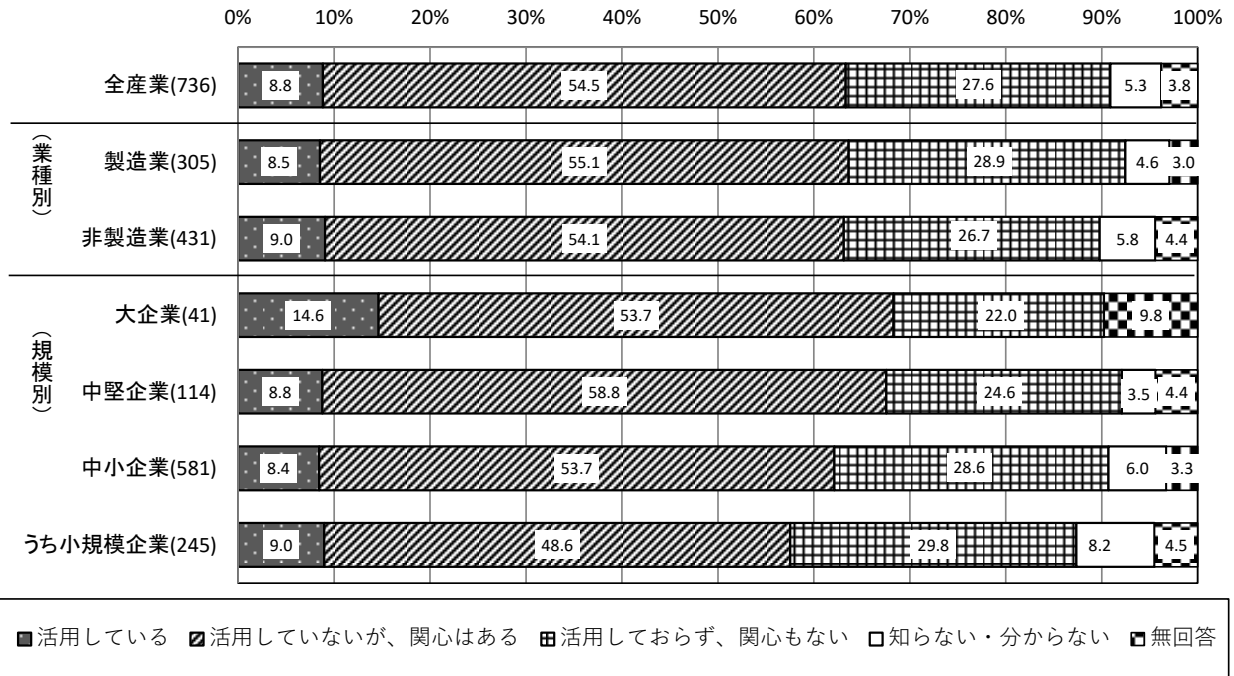
- 生成AI (ChatGPTほか) の活用状況について、全産業では「活用していないが、関心はある」(54.5%)が最も多く、次いで「活用しておらず、関心もない」(27.6%)、「活用している」(8.8%)となった。

図表1-1 生成AI(ChatGPTほか)の活用状況について（単一回答）【全産業】



- 業種別にみても、「活用していないが、関心はある」が製造業（55.1%）、非製造業（54.1%）とも最も多く、次いで「活用しておらず、関心もない」が製造業（28.9%）、非製造業（26.7%）となった。
- 規模別にみると、「活用していないが、関心はある」は大企業が53.7%、中堅企業58.8%、中小企業53.7%、うち小規模企業48.6%となった。

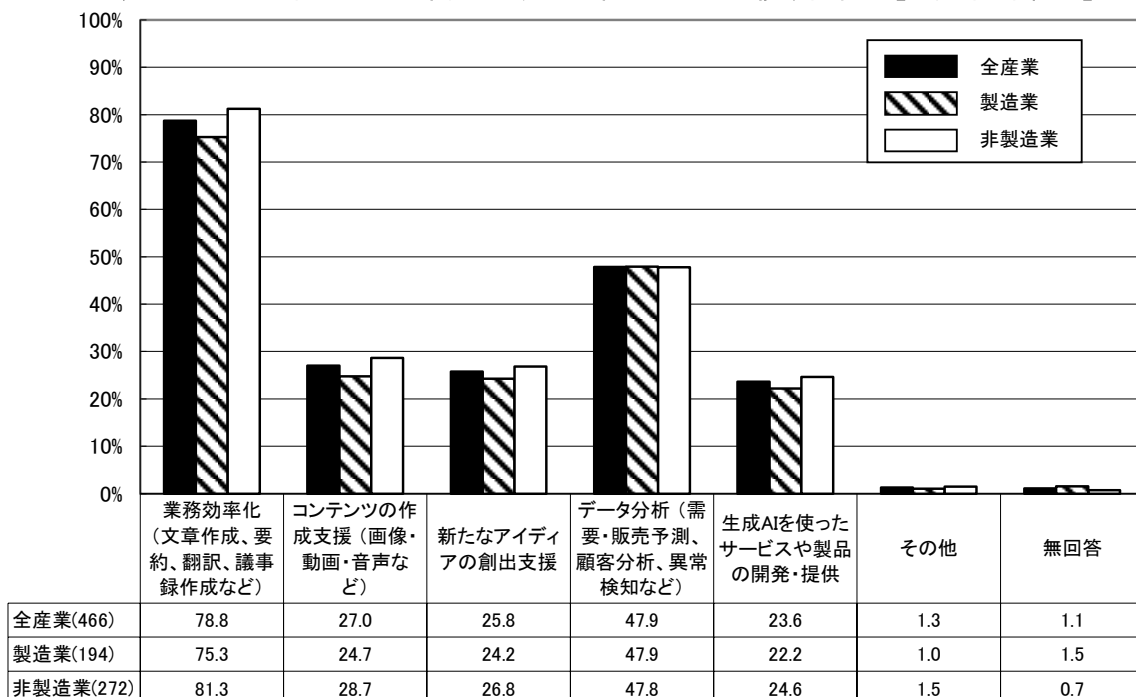
図表1-2 生成AI(ChatGPTほか)の活用状況について（単一回答）【全産業・業種別・規模別】



2 生成AIの活用（または関心のある）内容について

- 生成AIの活用（または関心のある）内容について、全産業では「業務効率化（文章作成、要約、翻訳、議事録作成など）」（78.8%）が最も多く、次いで「データ分析（需要・販売予測、顧客分析、異常検知など）」（47.9%）、「コンテンツの作成支援（画像・動画・音声など）」（27.0%）となった。
- 業種別にみても、「業務効率化（文章作成、要約、翻訳、議事録作成など）」が製造業（75.3%）、非製造業（81.3%）とも最も多く、次いで「データ分析（需要・販売予測、顧客分析、異常検知など）」は製造業（47.9%）、非製造業（47.8%）となった。

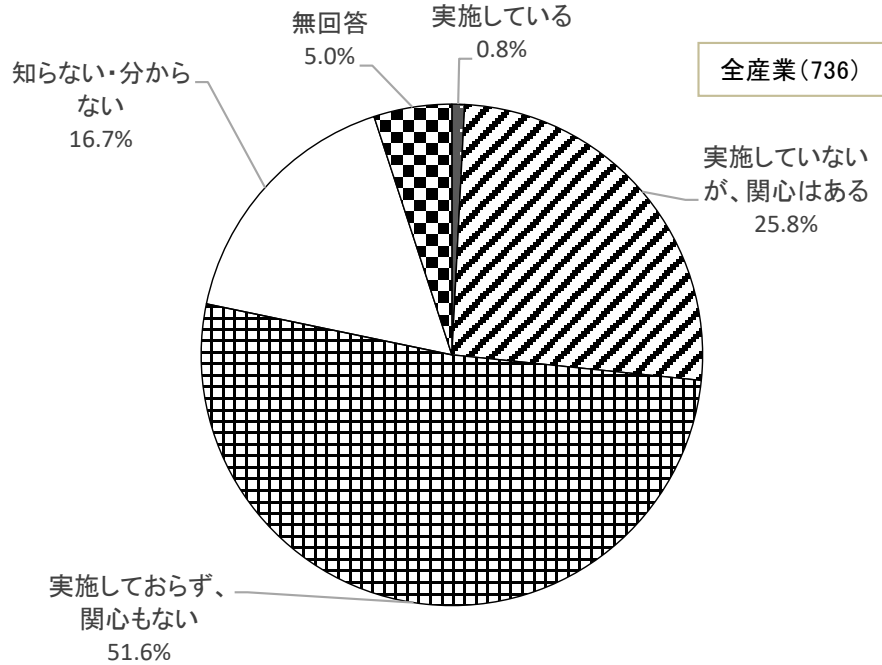
図表2 生成AIの活用(または関心のある)内容について（複数回答）【全産業・業種別】



3 メタバースを活用したビジネスの実施状況について

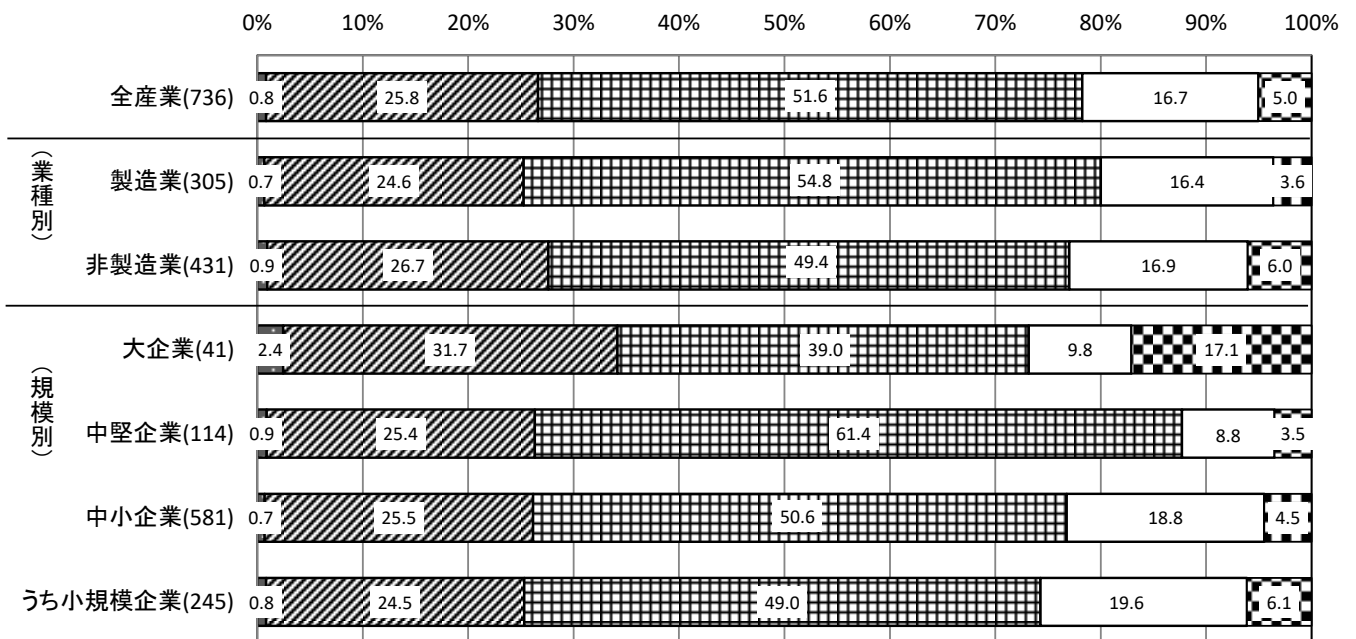
- メタバースを活用したビジネスの実施状況について、全産業では「実施しておらず、関心もない」(51.6%)が最も多く、次いで「実施していないが、関心はある」(25.8%)、「知らない・分からない」(16.7%)となった。

図表3-1 メタバースを活用したビジネスの実施状況について（単一回答）【全産業】



- 業種別にみても、「実施しておらず、関心もない」が製造業(54.8%)、非製造業(49.4%)とも最も多く、次いで「実施していないが、関心はある」が製造業(24.6%)、非製造業(26.7%)となった。
- 規模別にみても、「実施しておらず、関心もない」が大企業(39.0%)、中堅企業(61.4%)、中小企業(50.6%)、うち小規模企業(49.0%)で最も多く、次いで「実施していないが、関心はある」が大企業(31.7%)、中堅企業(25.4%)、中小企業(25.5%)、うち小規模企業(24.5%)となった。

図表3-2 メタバースを活用したビジネスの実施状況について（単一回答）【全産業・業種別・規模別】

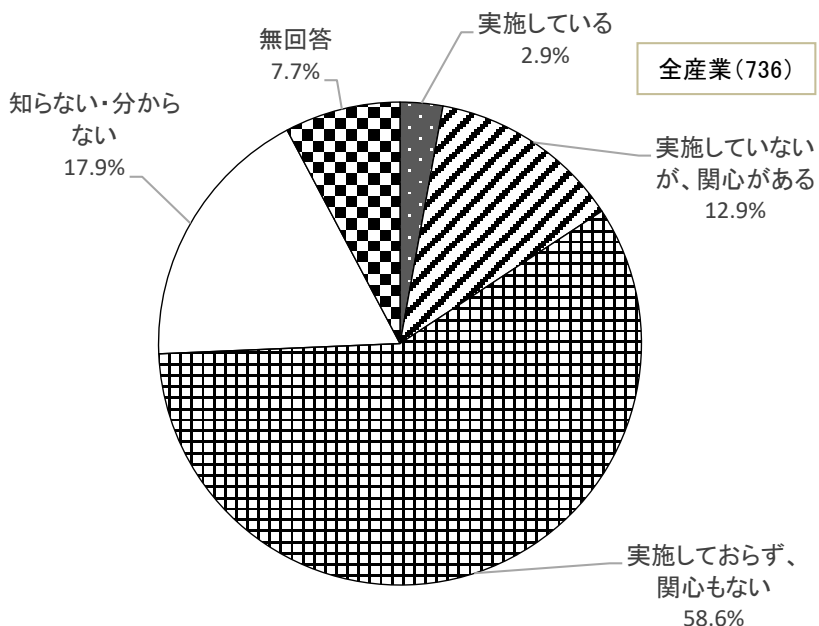


■ 実施している ■ 実施していないが、関心はある ■ 実施しておらず、関心もない □ 知らない・分からない ■ 無回答

4 宇宙に関連したビジネスの実施状況について

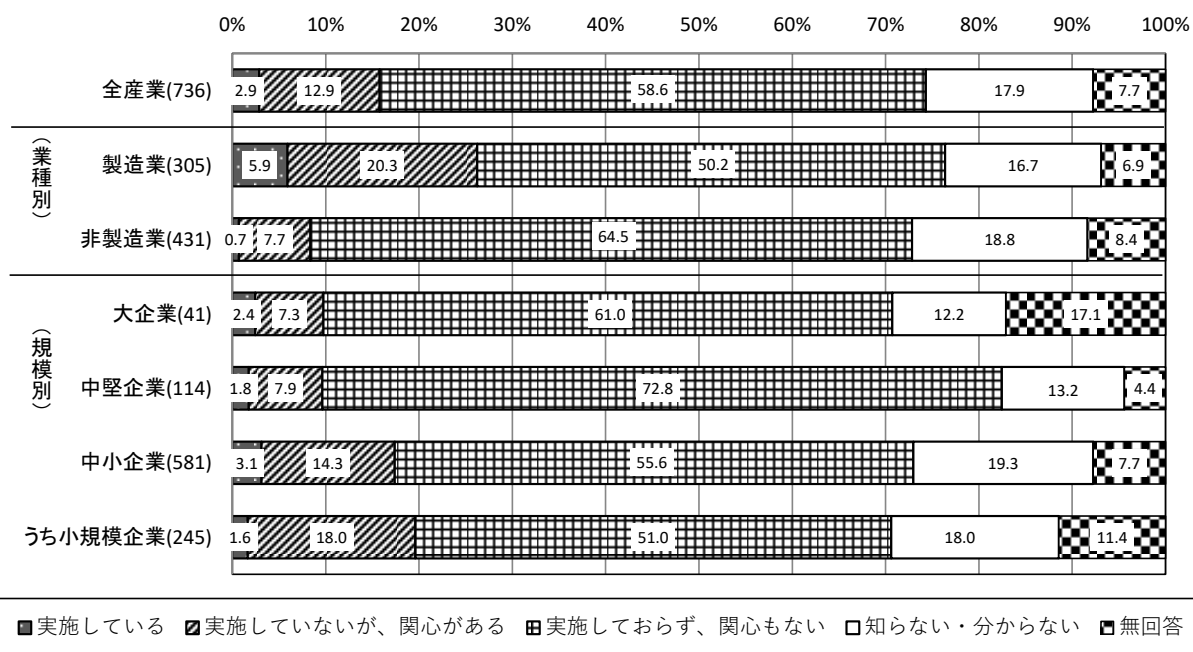
- 宇宙に関連したビジネスの実施状況について、全産業では「実施しておらず、関心もない」(58.6%)が最も多く、次いで「知らない・分からない」(17.9%)、「実施していないが、関心がある」(12.9%)となった。

図表4-1 宇宙に関連したビジネスの実施状況について（単一回答）【全産業】



- 業種別にみると、「実施しておらず、関心もない」が製造業(50.2%)、非製造業(64.5%)とも最も多く、次いで製造業が「実施していないが、関心がある」(20.3%)、非製造業が「知らない・分からない」(18.8%)となった。
- 規模別にみると「実施しておらず、関心もない」は大企業61.0%、中堅企業72.8%、中小企業55.6%、うち小規模企業51.0%となった。

図表4-2 宇宙に関連したビジネスの実施状況について（単一回答）【全産業・業種別・規模別】



◎報告書掲載 URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/tokei-chosa/keikyou.html>

お問合せ先
 経済局政策調整部企画調整課長 古川 聡 Tel 045-671-2565

